

碧南防災ボランティア連絡会 定例会

日時 令和5年 1月17日(火) 午後7時～
場所 へきなん福祉センターあいくる デイルーム1

1 災害時の搬送法

緊急時の搬送法を実践も交えて勉強。担架がない場合、毛布や衣服で応急担架を作成して搬送する方法や徒手搬送法がある。自身の腰を痛めないように無理をしない（周りに人がいれば集める）ことや、血液等を介しての感染症に注意しながら行う必要がある。

2 直近の活動予定

- (1) 防災未来センター視察（日時未定）について検討
- ・碧南市のメンバーのみで行くか碧海5市で行くか。
 - ・防災ボラのメンバーのみか他団体も一緒に行くか。
- コロナの感染拡大が収まっていない状況であり、今後コロナの状況を鑑みながら検討。

- (2) 西端地域包括支援センターサロンでの勉強会
- ・隔月で防災の勉強会を開催。
 - ・西端地区のメンバーのみで対応

- (3) 碧海5市災害ボランティアコーディネーター養成講座

日時：令和5年2月12日(日) 10:00～16:00
令和5年2月18日(土) 10:00～16:00

場所：高浜市いきいき広場2階 いきいきホール
(高浜市春日町5丁目165番地)

内容：模擬演習、演習サポートは職員が対応。
地域との連携について各市での特徴的な取り組みを紹介する時間を設けています。その中で、碧南防災ボランティアと地域団体（自主防災、学校・保育園幼稚園、老人クラブ、日進みらいの会などの自治組織、JC等）の連携について

10分程度で事例紹介をしてほしいとの依頼がありました。

→出席希望の方は社協まで。

- (4) 碧南高校防災講座

日時：令和5年3月6日(月) 15:20～16:10 (15時集合)

場所：碧南高校 体育館

内容：1～2年の生徒600名へ講話、座布団作り、スリッパづくり、ゴミ箱づくり、笛づくり

※コロナの影響によって教室でリモート授業に切り替え。

笛は680個作成済。座布団作りのための新聞紙(片面を4つ折りにし

会員名(敬称略)	出欠
石川 千栄子	○
石川 良春	○
磯貝 清	
大竹 敦子	○
柏谷 聖子	
加藤 政雄	○
神谷 賢司	○
神谷 幸子	○
神谷 幸江	○
小池 友妃子	
斉藤 富美枝	
杉浦 卿子	○
杉浦 清隆	○
杉浦 光	
鈴木 裕之	
鈴木 美香	○
須田 翠子	○
角谷 早苗	○
高橋 銀吾	○
永谷 健伍	
禰亘田 悦子	○
山口 多恵子	
山田 美恵子	○
山本 真澄	○
渡辺 明博	
中野 光由	
事務局	浅井

たもの)が7, 200個(12個×600名)必要なため各自可能な範囲で作成をお願いします。

協力者: 大勢必要です。参加可能な人は全員参加をお願いします。

(5) J C 防災講座 (講話、非常食作り)

日時: 令和5年3月11日(土) 10:00~14:00

場所: へきなん福祉センター 2階 デイルーム、調理実習室等

内容: 講話50分、防災食作り50分、AED100分

3 その他

(1) 今後の取組

- ・子どもがリュックに自分の好きなおもちゃやお菓子などを詰める体験。
- ・植木鉢を利用した調理(タンドリーチキン)。
- ・ユーチューブでの活動や情報等の発信(活動に参加できない人も興味を持ってもらえる)。
- ・水源公園での訓練もできないか(ロケットストーブ等)。
- ・VR機器を6台導入、防災展示等で活用していく。

(2) 次年度やりたいことがあれば教えてください。

- ・各家庭の備蓄品を持ち寄って共有し、各自が必要なものを検討。(R4.11月の意見)
- ・被災地での支援として一汁一菜の食事の提供ができるとよい。要請があった際にすぐ動けるよう準備が必要。→来月の定例会にて漬物作りの勉強会実施(講師:杉浦卿さん)
- ・避難所運営は住民自治が基本であり、代表である区長に年度始めの段階でその認識をもってもらう必要がある。→防災ボラから市役所へ働きかけ

【次回の打合せ】

日時: 令和5年 2月21日(火) 19時00分~

場所: へきなん福祉センターあいくる 調理室

内容: 応急処置—AED 被災地で提供する食事作りの勉強(漬物)

【次々回の打合せ】

日時: 令和5年3月の第3火曜日が祝日のため調整

場所: へきなん福祉センターあいくる 会議室2・3

内容: 非常食、若しくは給水について(今年度計画より) 応急処置 AED